

# 桐生が岡遊園地

## 新しい観覧車がお目見え



●公園緑地課（内線747）

### 3月26日（土） セレモニー

遊園地のシンボルとして親しまれてきた観覧車の建て替え工事が終わり、3月26日（土）から、新しく生まれ変わった観覧車の運行がはじまります。

このことを記念して、リニューアルオープニングセレモニーを開催します。

また、セレモニー終了後、当日のみ観覧車を無料で一般開放しますので、ぜひ、御来園ください。

期日＝3月26日（土）

時間＝午前9時30分から

場所＝桐生が岡遊園地観覧車横広場

### ネーミングライツ(命名権) スポンサーが決定しました

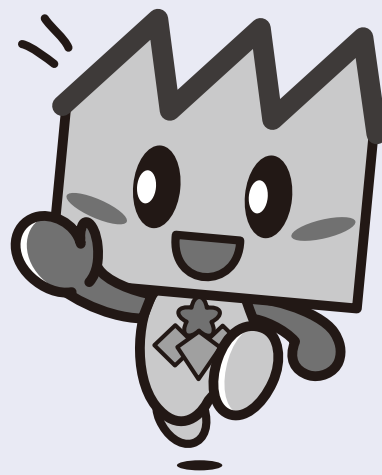
スポンサー企業＝学校法人桐丘学園桐生大学附属幼稚園

愛称＝桐大きりだいようちえんダイヤモンドビュー

愛称の理由＝桐生の街を一望できる桐生が岡遊園地のシンボルとして「風光明媚な輝く丘」に立地する観覧車であることにちなんで名付けられました。

## 桐生市マスコット キャラクターを決定

●情報政策課（内線507）



「キノピー」をよろしく

市制施行90周年を記念し、桐生市をイメージする親しみのあるマスコット・キャラクターを募集したところ、全国から400点以上の御応募をいただきました。市制施行90周年記念事業実行委員会審査した結果、太田市の小山朝子さんの応募作品「キノピー」が選出されました。

「キノピー」は、桐生市の近代化遺産であるのこぎり屋根の工場をモチーフに、市章や渡良瀬川などの豊かな水資源や自然の緑を盛り込んだ元気いっぱいキャラクターです。なお、頭の部分の3つの連続する屋根は合併した桐生

新里、黒保根の連携や融和、将来の発展をイメージしています。

今後、桐生市では「キノピー」と一緒に元気な桐生市をアピールしていく予定です。御応募いただきました皆さんには心より御礼申し上げます。

### 市民の皆さんも 御利用ください

「キノピー」は市民の皆さんにも御利用いただけます。使用条件など詳しいことは情報政策課へお問い合わせください。

開運 なんでも鑑定団

出張！なんでも

鑑定団 in 桐生

●企画課（内線525）

観覧希望者を  
募集します

期日 6月19日（日）※予定  
時間 正午開場、午後1時開演  
場所 市民文化会館シルクホール  
申込み 4月25日（月）までに（当日消印有効）、往復はがき裏面に観覧希望者全員の氏名、代表者の住所、電話番号を、返信用表面に代表者の住所、氏名を記入のうえ、企画課〒376-8501桐生市役所  
「出張！なんでも鑑定団 in 桐生」観覧担当あて郵送してください。往復はがき1通での申し込みは、2人までです。  
なお、抽せんの結果については、5月中旬頃にお知らせします。

郵便往復はがき □□□□□□ 返信	<b>観覧希望</b> 氏名① ② ※1通での申し込みは2人まで。 代表者の連絡先住所 電話番号
※代表者の住所、郵便番号、氏名を記入してください。	

郵便往復はがき 376-8501	桐生市役所 企画課 「出張！なんでも鑑定団 in 桐生」 観覧担当
往信	※この面には何も記入しないでください

あなたのお宝も募集します

申込み=3月31日（木）までに（必着）、申込用紙に必要事項を記入のうえ、鑑定依頼品（自己所有）の写真を添えて、企画課（〒376-8501桐生市役所）「出張！なんでも鑑定団 in 桐生」お宝募集担当あてに郵送または持参してください。1人何点でも応募できますが、鑑定依頼品1点につき1枚の申込用紙が必要です。申込用紙は、企画課（市役所3階）、各支所、各公民館のほか、市ホームページなどにあります。採用の可能性のある人には、6月上旬頃に番組スタッフから直接連絡があります。

「NHKのど自慢」  
公開放送のお知らせ

●総務課（内線533）  
市制施行90周年・水道創設80周年を記念して、「NHKのど自慢」の公開生放送を行います。出場希望者や観覧希望者の募集については、詳細が決まり次第、広報きりゅうでお知らせします。  
期日 ①予選9月17日（土）、②本選9月18日（日）  
場所 市民文化会館シルクホール



市制施行90周年・水道創設80周年記念事業

今月の記事

- 桐生が岡遊園地新しい観覧車がお目見え（2ページ）
  - 桐生市マスコットキャラクターを決定（2ページ）
  - 「開運なんでも鑑定団」出張！なんでも鑑定団 in 桐生（本ページ）
  - 「NHKのど自慢」公開放送のお知らせ（本ページ）
  - 吾妻公園チューリップまつり（4ページ）
  - 桐生新町町立て祭・420年（4ページ）
  - 第63回桐生市文化祭出品作品を募集します（5ページ）
- \*詳しくは、各事業の後に書かれているページを御覧ください。

こんにちは！  
市長です



平成23年度当初予算案をまとめました。

財政を取り巻く状況は、依然厳しいものとなっておりますが、「市民の生活」を第一に、「地域経済の再生」を最優先課題として、徹底したコスト削減と重点的かつ効果的な予算配分に心がけ、前年度より若干プラスの予算規模といたしました。

予算の内容は、「地域の魅力が輝くまち」の実現に向け、私の政策の3本の柱である子供を産み育てる環境の充実を目指す「子育て支援」、雇用対策や企業誘致、地域ブランドの創出など「元気なまちづくり」、介護や医療、住環境の整備など市民が安心して暮らせる「安全・安心なまちづくり」のための施策にウエイトを置きました。

これからも全職員と一丸となって取り組んでまいりますので、御協力をよろしくお願いいたします。